

第11期（平成31年4月1日～令和2年3月31日）決算の概要

株式会社地域経済活性化支援機構

株式会社地域経済活性化支援機構は、令和2年6月25日、定時株主総会を行い、第11期事業年度の決算を報告しました。概要は以下のとおりです。

1 第11期事業年度は、支援決定1件、買取決定等1件、出資決定0件、処分決定3件を行いました。また、8件の再生支援を完了しております。

- ・支援決定1件の内訳
（一社）福岡県社会保険医療協会
- ・買取決定等1件の内訳
（一社）福岡県社会保険医療協会
- ・処分決定3件の内訳
島原鉄道(株)、宮崎カーフェリー(株)、他非公表案件1件
- ・再生支援完了8件の内訳
（株）ジェイアンドジェイ、（株）吉田ハム、（株）トヨシマ、島原鉄道(株)、他非公表案件4件
(注)上記は、全て支援決定時点の社名で表示しております。

2 貸借対照表の主なものとしては、資産の部の現預金、有価証券（譲渡性預金等）として210億円、貸出金（支援対象事業者2社に係る債権買取及び新規融資）として7億円、営業投資有価証券（特定組合出資等25件）として104億円、関係会社株式（支援対象事業者2社及びファンド運営会社6社、人材派遣会社1社に対する出資）として19億円となりました。負債の部は退職給付引当金として7億円、純資産の部は資本金として131億円、利益剰余金として497億円となりました。

3 損益計算書の主なものとしては、営業収益（株式売却益・債権超過益、支援決定手数料等）として3億円、営業費用（デューデリジェンス費用、人件費及び地代家賃等）として41億円、経常利益は▲38億円、当期純利益は▲38億円となりました。

以上